

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	地域文化とコミュニティの拠点づくり	施策No	10-02	部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課
				課長名	小林 内線 3750

関連部課名	区民課、区民施設課
-------	-----------

行政評価	分野	V	文化創造都市
事業体系	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成

目的 区民の文化活動や生涯学習活動、更には地域活動等を支援し、充実したサービスにより、心の豊かさや日々の生きがいつくりに寄与する地域コミュニティの拠点を整備する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	生涯学習環境の充実	3.01	3.06	3.07	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか
②	地域の人との交流の充実	2.67	2.64	2.71	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか
③	充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	2.53	2.51	2.59	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が遅れていると感じますか
④	子育て・教育環境の満足度	3.46	3.54	3.59	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	ゆいの森あらかわの入館者数(人)	690,094	707,295	697,418	440,000	758,000	
②	ゆいの森あらかわのイベント等の参加者数(人)	7,924	27,672	30,699	10,000	40,000	ゆいの森課主催イベント
③	ふれあい館数(館数)	13	13	13	13	15	開館数
④	ふれあい館入館者数(人)	1,014,433	985,487	874,398	729,394	880,537	児童育成事業・高齢者レクリエーション事業利用者
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
行政費用	給与関係費	132,037	118,135	▲ 13,902	地方税	0	0	0	
	物件費	931,259	969,189	37,930	国庫支出金	3,320	6,767	3,447	
	維持補修費	30,441	44,796	14,355	都支支出金	3,696	8,540	4,844	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	53,613	51,721	▲ 1,892	使用料及び手数料	25,872	22,961	▲ 2,911	
	減価償却費	476,485	478,699	2,214	その他	28,394	39,724	11,330	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	61,282	77,992	16,710	
	賞与・退職給与引当金繰入額	12,887	13,268	381	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,584,488	▲ 1,620,073	▲ 35,585	
	その他行政費用	9,048	22,257	13,209	金融収支差額(d)	▲ 39,953	▲ 37,002	2,951	
	行政費用合計(b)	1,645,770	1,698,065	52,295	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,624,441	▲ 1,657,075	▲ 32,634	
	特別費用(g)	83,347	0	▲ 83,347	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 83,347	0	83,347	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,707,788	▲ 1,657,075	50,713		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	938,685	439,467	▲ 499,218	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	3,631	108	▲ 3,523	
固定資産	有形固定資産	14,943,957	14,502,973	▲ 440,984	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	4,383,460	4,383,460	0	固定負債	4,705,564	4,237,807	▲ 467,757	
	建物	14,216,690	14,243,310	26,620	特別区債	4,675,995	4,236,528	▲ 439,467	
	建物減価償却累計額	▲ 3,782,039	▲ 4,237,671	▲ 455,632	退職給与引当金	29,569	1,279	▲ 28,290	
	工作物等	292,717	295,555	2,838	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 166,870	▲ 181,680	▲ 14,810	負債の部合計	5,647,880	4,677,382	▲ 970,498	
	無形固定資産	239	207	▲ 32	正味財産	9,586,739	10,230,868	644,129	
	建設仮勘定	218,993	338,919	119,926	正味財産の部合計	9,586,739	10,230,868	644,129	
その他の固定資産	71,430	66,151	▲ 5,279	負債及び正味財産の部合計	15,234,619	14,908,250	▲ 326,369		
資産の部合計	15,234,619	14,908,250	▲ 326,369						

財務諸表に関する特徴的事項等

- 物件費が前年度より増加しているのは、主にふれあい館事業の指定管理料が増加したためである。
- 有形固定資産は主にふれあい館とゆいの森あらかわに関するものである。
- 正味資産の増加は、特別区債の一部償還によるものである。
- その他の行政費用は、諏訪台ひろば館外構改修工事等、行政収入その他は、ふれあい館指定管理者返納金等である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区の中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばを融合した「ゆいの森あらかわ」を平成29年3月26日に開館し、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の方々が来館し、開館3年後の令和元年度末には、来館者数が210万人を超えている。(年間約70万人)</p> <p>○地域コミュニティ活動の拠点である「ふれあい館」は、平成16年度に2館開館し、令和元年度現在、区内全体で13館となっている。</p> <p>○「ふれあい館」では、乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした講座、貸室等を実施しており、年間80万人以上の来館者がある。</p>
課題	<p>○自主的な学びや体験の場としてだけでなく、コミュニティの拠点として新たに整備した「ゆいの森あらかわ」では、時代とともに変化し多様化するニーズに的確に応えるため、柔軟な施設運営が求められている。</p> <p>○『ふれあい館整備ニュープラン』で整備を予定している20館のうち7館が未整備(うち2館は令和4年度開館予定)の状況にあり、新たな用地確保に向けた検討が必要である。</p> <p>○今後も見込まれる転入者の増加や高齢化の進展等を踏まえ、新たに区民になった人も含め、多くの区民に親しまれるコミュニティ施設として各図書館や「ふれあい館」の一層の充実を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○「ゆいの森あらかわ」や各図書館が地域の文化とコミュニティの拠点となるよう、区内外からの利用者の交流はもとより、近隣施設や民間団体との事業連携など、多面的なアプローチにより事業を展開する施設運営を行っていく。</p> <p>○区民の「学びの場」として、「ゆいの森あらかわ」や各図書館における図書資料の充実やレファレンスサービスの向上を図り、区民自らの主体的な学びを支援する。また、科学や芸術文化等に関する様々な事業を展開し、多種多様なニーズに応える「体験の場」としての環境を整えていく。</p> <p>○地域偏在なく区内全域をカバーするよう、引き続きふれあい館20館の整備を実現するため、用地の確保に努めるとともに、区民ニーズや利便性等も考慮しつつ、様々な整備手法も検討する。</p> <p>○「ゆいの森あらかわ」をはじめとした各図書館や「ふれあい館」は、乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の区民が利用する施設であるため、今後感染症対策を徹底した上で、その特性を生かしてコミュニティスペースの整備や多世代が交流するイベント等を開催し、地域における人と人とのつながりを深めていく。さらに、ボランティア活動を行う場としても施設を活用し、地域と人とが結び付ききっかけづくりや区民の生きがいづくりを支援する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	ゆいの森あらかわの活用を積極的に進めるとともに、各地域における拠点施設整備業務の推進及び既存施設の運営の効率化を図っていく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
管理費（無人ひろば館）	04-01-18	7,970	9,480	5,161	6,642	継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
管理運営費（ひろば館）	04-03-01	34,723	34,281	27,919	29,002	継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
緊急修繕対策費	04-03-03	22,272	32,452	18,112	32,027	継続	継続	施設の管理運営のため、必要な修繕を実施する。
グリーンパール那須管理運営費	04-03-04	87,770	91,522	46,337	46,321	継続	継続	区民保養に係る事業として継続して実施しながら、施設設備の状況、他自治体の取組に関する情報等を収集し、施設のあり方を検討していく。
委託保養所運営費	04-03-05	14,063	15,687	12,503	14,017	継続	継続	区民の保養を取り巻く社会経済状況の変化を踏まえながら、区民の保養ニーズに応えている事業であるため、継続して実施する。
管理運営費（ふれあい館）	04-03-06	911,022	957,428	748,022	775,382	重点的に推進	重点的に推進	乳幼児から高齢者までの各世代が活動する地域コミュニティ活動の拠点として、適切に管理を行い、さらなる効率的運営を図る。
区民施設建設費	04-03-09	36,377	34,447	203,280	141,012	重点的に推進	重点的に推進	地域コミュニティの拠点となる中心的な施設のため優先度は高い。新たなふれあい館の整備に向けて、積極的に用地取得等を行っていく。
ゆいの森あらかわ事務管理費	05-04-01	444,654	439,721	162,882	163,517	推進	推進	安全・安心で快適な施設運営と設備の適正な維持管理を図っていく。
ゆいの森あらかわ事業運営費	05-04-02	13,503	10,517	5,336	4,510	重点的に推進	重点的に推進	地域コミュニティ及び文化推進の新たな拠点として、三つの機能の融合施設であることを生かした、様々な事業を実施するとともに、新たな文化活動を積極的に企画・発信していく。
ゆいの森子どもひろば運営費	05-04-03	35,560	36,924	19,226	20,908	重点的に推進	重点的に推進	就学前の親子や小中学生の安全な居場所として遊び・学びラウンジの充実を図っていくとともに、未来を担う子どもたちに様々な体験を提供し、将来へ夢を育む場となるよう、積極的に事業を進めていく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
吉村昭記念文学館推進事業 運営費	05-04-05	37,864	35,605	16,087	18,531	重点的 に推進	重点的 に推進	企画展の開催や友の会の運営を通して吉村文学を生んだ荒川区の魅力を区内外に広く発信するとともに、地域文化の醸成を図る事業であるため、重点的に推進する。
合 計		1,645,778	1,698,064	1,264,865	1,251,869			